団体名

連絡先 TEL: **098-987-2852**

座間味村立座間味幼稚園 Eメール: zamamit1@woody. ocn. ne. jp

1 実践事項

友だちと関りを深めながら協同性を育む取組 ~遊びこめる環境づくりの工夫を通して~

2 実践内容

○主体的な活動の中で、互いの思いや考えなどを共有し、共通の目的の実現に向けて、考えたり、 工夫したり、協力したりして、充実感をもってやりとげる力を育む。

3 説明資料

友だちとトラブルことや遊びが継続しなかったり、うまく広がらなかったりなどの課題が見られた。

子どもの内面を理解しつつ 動線にあった環境づくりと 援助の工夫を意識した活動 の展開を目指した。



せまく窮屈な環境↑



のびのび遊べる環境↑

虫とりから製作遊び(カマキリのおうちづくり)へ



それぞれの遊びから



みんなと力を合わせて遊べる環境づくりへ

4 成果

- ○幼児の思いや考えを受け止め、幼児同士伝え合いができるよう見守ったり、仲立ちをしたりすることで、遊びが広がり共通の目的に向かいながら、遊びを進める楽しさを味わう姿が見られた。
- ○遊びが継続していけるような環境や遊びのイメージが共有できるよう援助をすることで、継続した遊びの展開ができた。
- ○幼児の実態を常に把握し、育ってほしいことを意識した、援助の仕方や環境構成の工夫を行う ことで幼児の行動に変化が見られ、幼児理解の大切さを改めて感じることができた。

5 課題

- ○友だちと一緒に遊ぶ中で、自分の気持ちを調整したり、折り合いをつけたりすることが弱い子がまだ見られるので、引き続きの取り組みが必要である。
- ○遊びや活動の中で幼児の姿を読み取り、見通しをもった環境構成の工夫や改善に努めていく。